

新型コロナウイルス感染症対策緊急学生支援プログラムのご案内

今年度、新型コロナウイルス感染症の流行が全世界的に拡大し、日本においても社会活動に深刻かつ広範な影響を及ぼしています。神戸大学においても、その感染拡大防止と安全確保の観点から、5月19日現在、活動制限指針レベル4（学生は学舎立入禁止、海外渡航不可）となるなど、学生の教育・研究活動に大きな影響を及ぼしています。

先端膜工学研究推進機構では、例年、「博士課程後期課程奨学金」と「学生海外派遣援助」の2つの学生支援プログラムを実施してきましたが、この厳しい社会状況を鑑み、膜工学研究に取り組む学生を対象に、自宅/下宿での研究活動支援事業を緊急的に実施することを決定いたしました。

本プログラムを通して、学生が自宅/下宿にとどまり、学生自らの健康確保・感染拡大防止と研究アクティビティを両立することを支援したいと思います。

1. 新型コロナウイルス感染症対策緊急学生支援プログラムの概要

神戸大学において広い意味での膜工学に関する研究を行っている学生を対象に、自宅/下宿での研究活動に必要な経費やインターネットサービスの利用費の一部を援助します。募集人数は若干名です。

支援例)

- ・ 自宅で行う実験データの分析・解析、数値計算用のソフトウェア購入費、またはライセンス経費
- ・ 膜工学に関連する Webinar への参加費
- ・ 国際論文への投稿に向けた英文校閲費
- ・ 論文投稿費（特にオープンアクセス経費）
- ・ 通信経費（SIMカード、モバイルルータなど）
- ・ その他（真に自宅/下宿での研究活動に必要なもの）

2. 応募条件

- ・ 広い意味での膜工学に関わる研究活動を実施する学生であること。
- ・ 自宅/下宿での研究活動に真に必要な経費であること

3. 応募方法

申請書様式1に必要事項を記入し、2部（正1部、写1部）を提出してください。

申請書作成においては、申請する研究内容と膜工学との関わりを明確にすること。特に、申請課題の社会背景、学術的な研究意義と成果について、膜工学との相関を踏まえて、分かりやすく記載すること。

ただし、膜工学との関連が明確でない場合は、別途説明資料を添付すること（A4用紙1枚程度、様式自由）。また選考の過程で別途資料の提出を求められることがあります。

4. 援助金額

当機構審査委員会での決定に従って金額を決定し、支給します。

5. 提出先

（一社）先端膜工学研究推進機構事務局
住所：〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1 神戸大学工学部内
（一社）神戸大学工学振興会内
TEL：078-871-6954・FAX：078-871-5722

6. 締切

2020年6月30日（火）

7. 採択者の義務

援助期間終了後、本機構に報告書（A4用紙1枚程度）を提出していただきます（Newsletterに掲載予定）。

論文、学会予稿等に、本機構からの支援を記載ください。

8. 応募にあたっての留意事項

応募申請は1回の募集に対して1研究グループ2名までとします。
本緊急支援プログラムへの応募は事業年度内、学生1名につき1回とします。

1名の指導教員に対して複数の学生が応募を行う場合、指導教員は申請時に優先順位をつけて提出してください。書式は自由です。教員が書類作成し、厳封の上、申請書類提出時に同時に提出してください。